

# エリア概要資料

Ver-2025.07

## 背景

- 野呂山は、1950（昭和25）年に瀬戸内海国立公園に指定され、素晴らしい景色が堪能できる屈指のスポットです。
- 国立公園の集団施設地区に指定されていることから、公園利用施設を計画的に設置し、利用拠点としての活用が期待されます。
- 頂上には、国民宿舎やキャンプ場をはじめとした施設が点在し、弘法寺などの歴史資源もあり、登山やキャンプ、自然散策などのアウトドアが楽しめるなど、多様なポテンシャルが存在しています。
- 一方で、各施設の老朽化に伴い魅力が低下するとともに、旅行形態の変化や利用者ニーズの多様化が進んだことにより、エリアの持つポテンシャルを十分に活かしきれず、利用者は減少傾向にあり、かつての賑わいは見られなくなっています。

平成30年9月 環境省 自然環境局 国立公園課  
『国立公園宿泊施設の在り方について』

・集団から個への 旅行形態の変化  
・利用者ニーズの多様化

・ 宿泊施設の事業形態の多様化  
・ ニーズへの柔軟な対応ができない

令和3年3月 呉市  
『呉市公共施設に関する個別施設計画』

・筆づくり資料館 令和17年廃止  
・その他4施設 令和11年集約化(民間活用)

・ 施設の老朽化に伴う魅力の低下

野呂山山頂エリアの持つポテンシャルを十分に生かしきれてない現況

## 目的

県内外から多くの利用者が訪れていた、かつての野呂山の賑わいを取り戻すため、野呂山山頂エリアの持つ多様なポテンシャルを活用した野呂山再整備基本構想を策定します。なお、基本構想は、野呂山に係る多岐にわたる関係者が、野呂山山頂エリアの未来に向けて意思共有できるものを目指します。

### 主な検討事項

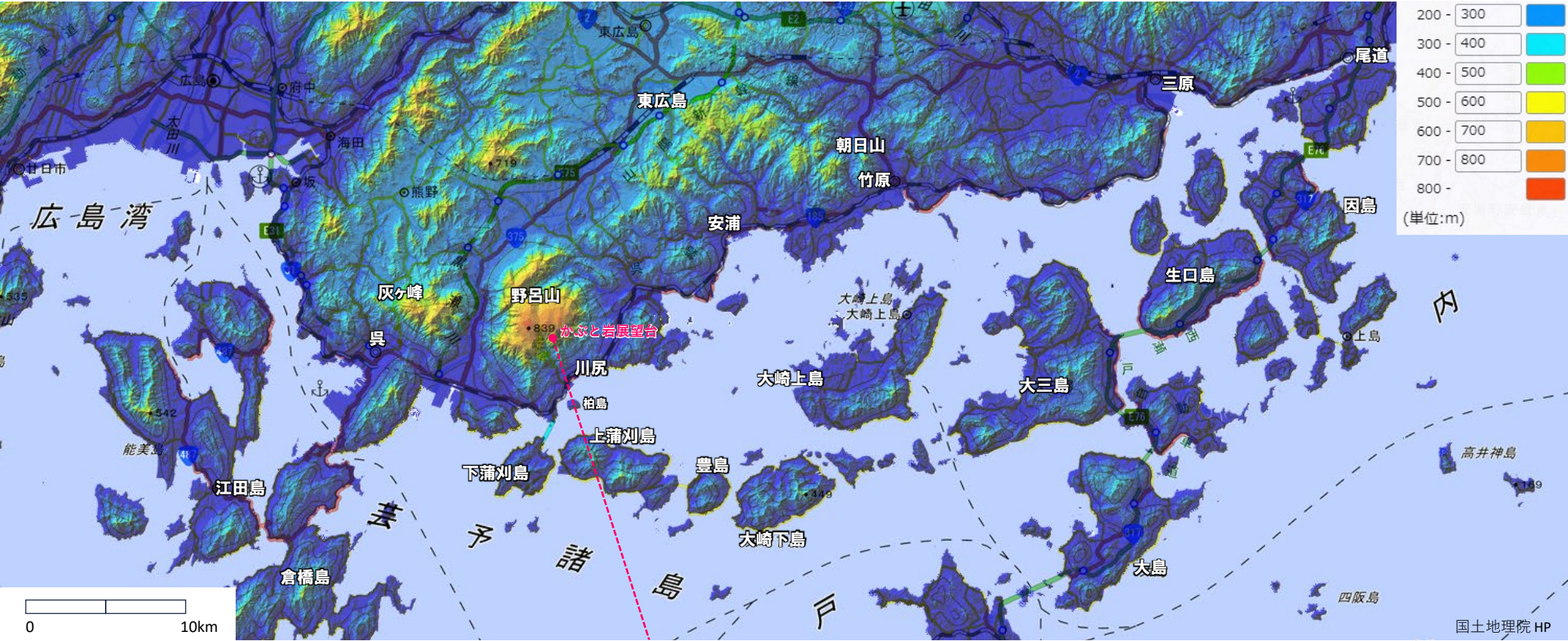
- 観光施設の集約・再整備(新設・改修・廃止)の方針
- 園地も含めた野呂山山頂エリア全体の再整備の方針
- 民間活用による実現可能な事業(ハード・ソフト)を調査・検討



図1 野呂山山頂エリア  
出典：国土地理院地図に一部追記



- 野呂山は、膳棚山（839.4m）と弘法寺山（788.8m）を結ぶ東西2kmの高原の総称で、その標高は、瀬戸内海国立公園内では、六甲山に次ぐ高さであり、山頂からの展望は、瀬戸内海の多島美など素晴らしい景色が堪能できる屈指のスポットです。
- その標高の高さから、平地部と比べ、通年を通して、気温は5度程度低く、春～秋にかけては過ごしやすい気候です。



かぶと岩展望台～上蒲刈島の断面イメージ



かぶと岩展望台からの眺望



- 山頂付近の開拓碑には「この碑は昭和二十年八月 大東亜戦争の終結に当たり 県内各地において二千七百戸の開拓者が五千四百町歩の荒地を開墾して 戦後の食糧不足に貢献した業績を後世に伝える為に建立したものである」と刻まれています。
- その後、高度経済成長にともない、野呂山においては、昭和40年代に国立公園の利用拠点となる国民宿舎やビジターセンター等の設置、民間による観光開発が行われましたが、オイルショックを経て民間は撤退しています。現在は、高原の立地特性等を活かした企業が参入しています。

1962年（昭和37年）



- 終戦後、野呂山の開拓が行われ、1946（昭和21）年に71戸個294人が入植する。1949（昭和24）年には十文字ロータリー近くに川尻小学校野呂分校も設置された。
- 1950（昭和25）年に瀬戸内国立公園に指定される。
- 1970（昭和45）年には、開拓時の役割を終えた野呂分校が廃校となる。



野呂分校  
(昭和34年・十文字ロータリー付近)

1981年（昭和56年）

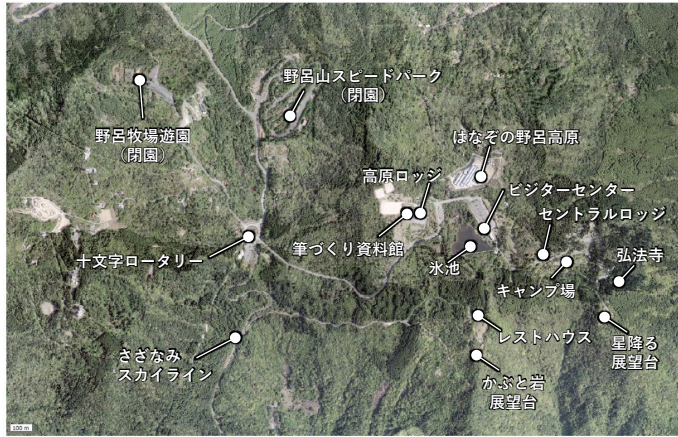


- 開拓兼観光用道路は、自動車の通行が困難なことから、川尻町と呉市、音戸町、安浦町が共同で、拡幅の陳情を行ない、1968（昭和43）年に有料道路として「さざなみスカイライン」が開通する。
- 国立公園の利用拠点となる国民宿舎、ビジターセンター、レストハウス、キャンプ場等が設置（1968～69（昭和43～44）年）される。
- 同時期に、民間による開発も行われ、十文字ロータリーの北側に整備された「野呂牧場遊園」は1968（昭和43）年に開業した。
- また、その翌年には日本で5番目のサーキット場「野呂山スピードパーク」がオープンした。



野呂牧場遊園（昭和43年ごろ）

2009年（平成21年）

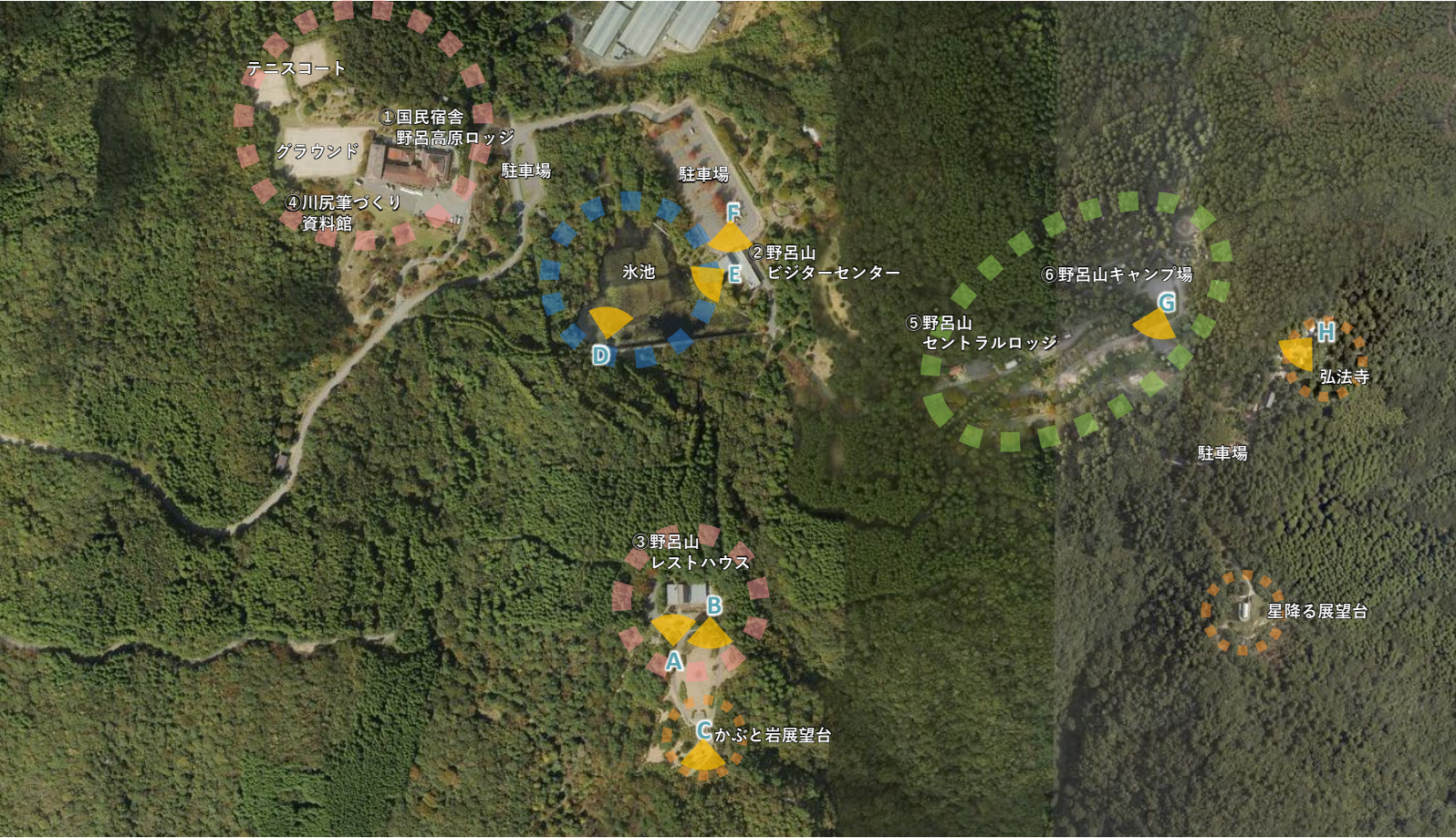


- 騒音からの自然保護の声の高まりと、高度経済成長による好景気を一転させたオイルショックなどが背景となり、スピードパークは1974（昭和49）年に閉鎖され、同時期に野呂牧場遊園も閉園となる。
- 現在、氷池の北側には、寒暖差が大きく夏が涼しい環境のもと、1500坪のハウスを設置し「はなぞの野呂高原」が営業している。
- また野呂牧場遊園あとには、一般家庭約1000世帯分の消費電力を賄うメガソーラ「いちご呉安浦町中畑ECO発電所」が建設されている。

※航空写真は、国土地理院HPより  
※野呂山丸のみ読本（2005年3月発行）に基づき作成



：写真の視点



国土地理院 簡易空中写真（撮影年月：2018年9月～2019年1月）



視点H 弘法寺と展望デッキ



視点G 樹林に囲まれたキャンプサイト



視点F 特徴的な形状のビジターセンター



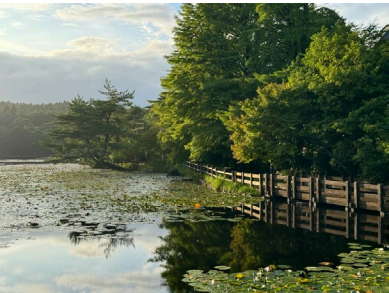
視点A 瀬戸内海の眺望に向かうレストハウス



視点B レストハウスから園地・瀬戸内海を望む



視点C かぶと岩展望台より瀬戸内海を望む



視点D 園路から氷池を望む



視点E ビジターセンター前の園地・氷池



- 自然公園法により、公園計画で保護と利用に関する計画を決定することが定められています。公園計画において、野呂高原ロッジ周辺は普通地域であり、それ以外の施設は第3種特別地域に立地しています。また、計画地全体が利用拠点として宿舎、野営場、園地などを総合的に整備する集団施設地区となっています。
- 森林法に基づき、一部が保安林指定により行為制限があります。指定施業要件については知事の許可や知事への届出が必要です。

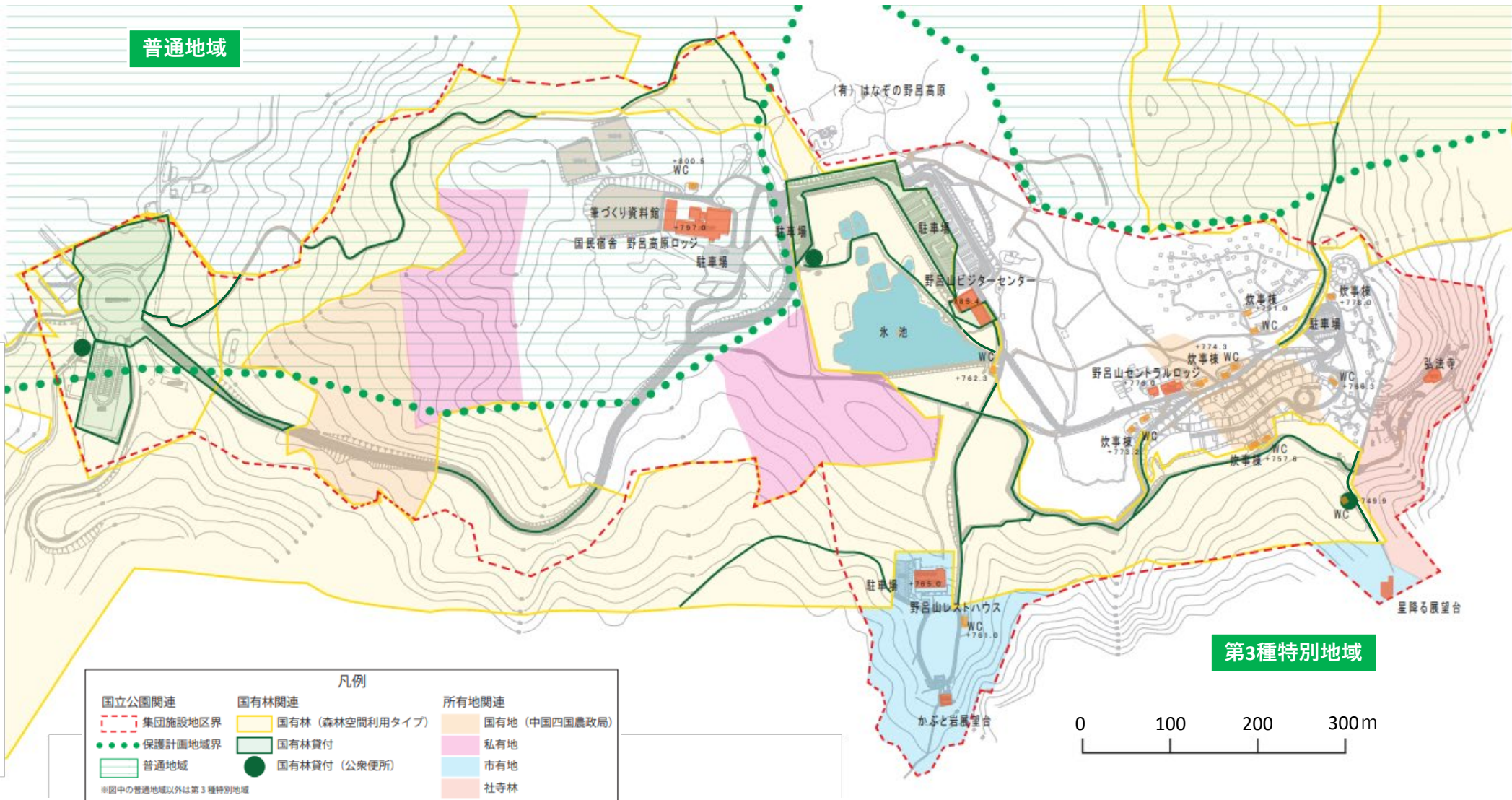


図2 敷地に係る法規制および所有関係



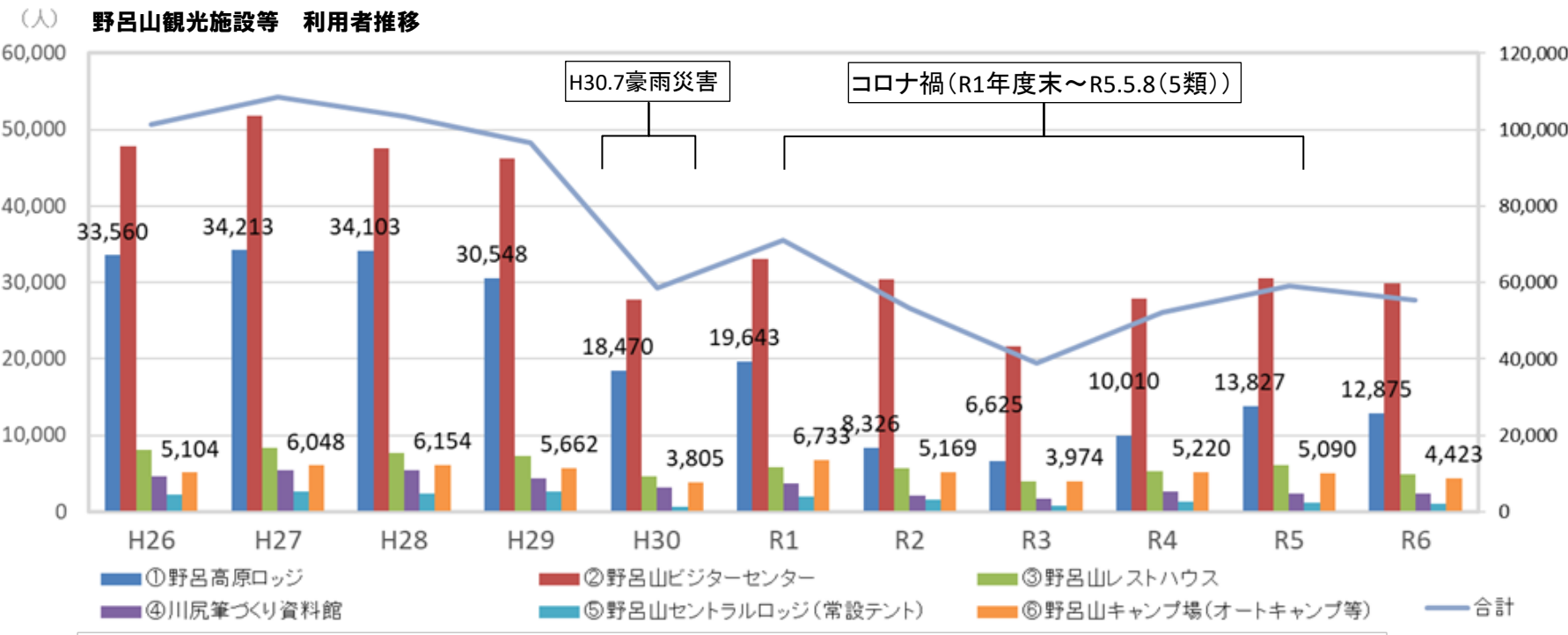
・ エリア内の主な施設の現況は、以下に示すとおり。①～⑤の建物は呉市が所有しており、宿泊、ビジターセンター、休憩施設等があります。その多くは、昭和43～44年に供用開始、築55～56年と老朽化が進んでいます。

| 施設名<br>(集団施設計画の地<br>割区) |          | ①                                                                                 | ②                                                                                          | ③                                                                                                          | ④                                                                                                                  | ⑤                                                                                   | ⑥                                                                                                                                |
|-------------------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                         |          | 国民宿舎野呂高原ロッジ<br>(宿泊施設区)                                                            | 野呂山ビジターセンター<br>(公共施設区)                                                                     | 野呂山レストハウス<br>(休養園地区)                                                                                       | 川尻筆づくり資料館<br>(宿泊施設区)                                                                                               | 野呂山セントラルロッジ<br>(野営施設区)                                                              | 野呂山キャンプ場<br>(野営施設区)                                                                                                              |
| 写真                      |          |  |           |                          |                                 |  |                                               |
| 施設概要                    |          | ◆ 県内の利用者が約7割であり、地元客やグラウンドゴルフ利用者など年間を通じて一定の利用がある。<br>◆ 高齢者（65歳以上）の利用が約7割である。       | ◆ 野呂山の総合観光案内・交流施設として機能している。（野呂山の自然紹介の展示、囲炉裏スペース・陶芸教室、お土産販売コーナー）<br>◆ 野呂山の利用者が一番多く訪れる施設である。 | ◆ 野呂山の休憩・交流スペースと野呂山芸術村実行委員会主催による絵画や写真などを展示している施設。<br>◆ 川尻方面から登山者のゴール地であり、また、かぶと岩展望台もあることから、休憩所として多くの利用がある。 | ◆ 1階の研修室は、企業研修や学校の勉強合宿で利用されている。2階は、筆づくりのために使用される道具や材料が展示されており、製造工程を学ぶことができる。<br>◆ 平成16年8月、川尻筆が経済産業省の伝統工芸品に指定されている。 | ◆ キャンプ場の管理棟で、受付業務や食料品の販売のほか、キャンプ道具のレンタルをしている。                                       | ◆ 団体では、近隣の小学校の野外活動で利用することが多いが、近年、宿泊は、常設テントではなく、ロッジに宿泊している。<br>◆ キャンプ初心者や団体・家族は常設テントを利用、ソロ利用者は持込区画サイトを利用、グループはオートキャンプ場を利用する傾向がある。 |
| 主要施設                    |          | 客室25室（和室21室、洋室4室）、宿泊定員：81名、広間、会議室、大浴場、食堂、厨房、事務室                                   | 1階 倉庫、機械室（437㎡）<br>2階 交流・情報スペース、多目的室、管理室（443㎡）<br>3階 事務室（94㎡）                              | 1階 交流スペース、展示コーナー、情報コーナー、休憩室、トイレ<br>2階 研修室                                                                  | 1階 研修室3室、舞台・控室、便所、倉庫<br>2階 展示室、収蔵庫（2室）、休憩室                                                                         | 管理棟（受付、売店、休憩室、ホール）、倉庫                                                               | 常設テント80区画（その内約20区画稼働）、オートキャンプ場21区画、持込区画サイト20区画（その内約13区画稼働）、シャワー棟、ファイヤーサークル2箇所、炊事棟5棟、公衆便所5棟、休憩所2棟                                 |
| 開館日                     |          | 年中無休                                                                              | 年中無休（時間：午前9時～午後6時）<br>（11時～2月の期間：～午後5時）                                                    | 年末年始を除く土日祝及び夏休期間（午前9時～午後6時）<br>（11月～2月の期間：～午後5時）                                                           | 年中無休（開館時間 観覧室：9時～17時、研修室：～21時）                                                                                     | 年中無休（開館時間 午前9時～午後6時）                                                                | 年中無休                                                                                                                             |
| 供用開始                    |          | S43.3                                                                             | S44.4                                                                                      | S43.7                                                                                                      | S60.3                                                                                                              | S44.4                                                                               | S43（オートキャンプ場H14）                                                                                                                 |
| R6.3末<br>築年数            |          | 56                                                                                | 55                                                                                         | 56                                                                                                         | 39                                                                                                                 | 55                                                                                  | 56                                                                                                                               |
| 構造                      |          | 鉄筋コンクリート造2階建<br>（旧耐震基準で建設）                                                        | 鉄筋コンクリート造3階建                                                                               | 鉄筋コンクリート造2階建                                                                                               | 鉄骨造2階建                                                                                                             | 鉄筋コンクリート造平屋建て                                                                       |                                                                                                                                  |
| 延べ面積                    |          | 2,403㎡<br>（宿舎棟 2,292㎡、浴場棟 111㎡）                                                   | 974㎡<br>（建築面積588㎡）                                                                         | 623㎡                                                                                                       | 762㎡                                                                                                               | 295㎡                                                                                | 約3ha<br>（敷地面積）                                                                                                                   |
| 所有者                     | 建物       | 呉市                                                                                | 呉市                                                                                         | 呉市                                                                                                         | 呉市                                                                                                                 | 呉市                                                                                  | 広島県                                                                                                                              |
|                         | 土地       | 広島県                                                                               | 広島県<br>国有林                                                                                 | 呉市                                                                                                         | 広島県                                                                                                                | 広島県                                                                                 | 広島県<br>国有地（農林水産省）                                                                                                                |
| 施設管理者                   |          | 野呂山観光開発公社                                                                         |                                                                                            |                                                                                                            |                                                                                                                    |                                                                                     |                                                                                                                                  |
| 根拠条例                    |          | 国民宿舎野呂高原ロッジ設置条例                                                                   | 野呂山交流施設設置条例                                                                                |                                                                                                            | 呉市川尻筆づくり資料館条例                                                                                                      | 呉市野呂山セントラルロッジ条例                                                                     | 自然公園施設の設置及び管理に関する条例                                                                                                              |
| 計画・方針                   | 個別施設計画   |                                                                                   | 個別施設計画                                                                                     | 個別施設計画                                                                                                     | 個別施設計画                                                                                                             | 個別施設計画                                                                              |                                                                                                                                  |
|                         | 集約化（R11） |                                                                                   | 集約化（R11）                                                                                   | 集約化（R11）                                                                                                   | 廃止（R17）                                                                                                            | 集約化（R11）                                                                            |                                                                                                                                  |

※ 野呂山エリアでは、井戸から取水し、野呂山専用水道により各施設等へ給水を行っています。取水能力72㎡／日、浄水貯留能力120㎡／日に対し、平均配水量16㎡／日ですが、R5.10～11に雨不足が続き井戸への入水量が減少したことにより、貯水量も減少し、湯水状態となりました。



・ 利用者数は、平成29年度までは年間約10万人前後（各施設合計）の利用があったが、H30.7豪雨災害とその後のコロナ禍の影響で、各施設の利用者数は激減しています。現在、コロナ禍は収束（5類に移行）し、利用者数は回復基調にあるものの、十分な回復には至っていない状況です。



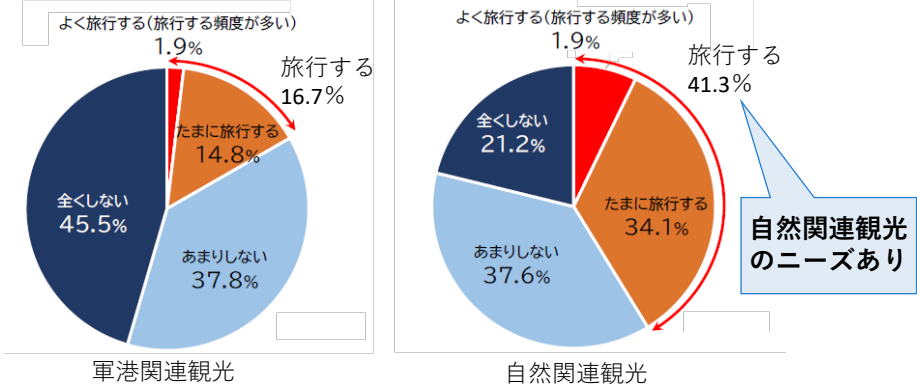
野呂山観光施設等 利用者数推移 (※⑥は県提供数値) (単位:人)

| 施設名                 | H26     | H27     | H28     | H29    | H30    | R1     | R2     | R3     | R4     | R5     | R6     |
|---------------------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| ①野呂高原ロッジ            | 33,560  | 34,213  | 34,103  | 30,548 | 18,470 | 19,643 | 8,326  | 6,625  | 10,010 | 13,827 | 12,875 |
| ②野呂山ビジターセンター        | 47,821  | 51,796  | 47,628  | 46,174 | 27,822 | 33,118 | 30,448 | 21,657 | 27,937 | 30,617 | 29,849 |
| ③野呂山レストハウス          | 8,096   | 8,411   | 7,647   | 7,337  | 4,685  | 5,825  | 5,655  | 3,975  | 5,271  | 6,099  | 4,912  |
| ④川尻筆づくり資料館          | 4,691   | 5,413   | 5,453   | 4,413  | 3,224  | 3,681  | 2,128  | 1,767  | 2,581  | 2,417  | 2,391  |
| ⑤野呂山セントラルロッジ(常設テント) | 2,194   | 2,629   | 2,425   | 2,582  | 640    | 1,959  | 1,553  | 826    | 1,270  | 1,175  | 982    |
| ⑥野呂山キャンプ場(オートキャンプ等) | 5,104   | 6,048   | 6,154   | 5,662  | 3,805  | 6,733  | 5,169  | 3,974  | 5,220  | 5,090  | 4,423  |
| 合計                  | 101,466 | 108,510 | 103,410 | 96,716 | 58,646 | 70,959 | 53,279 | 38,824 | 52,289 | 59,225 | 55,432 |

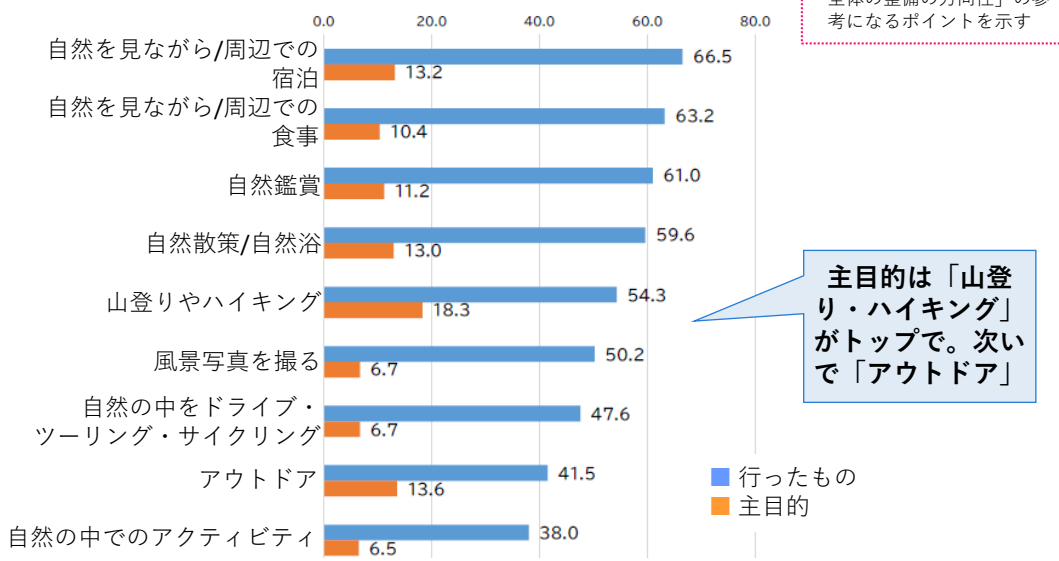


- 自然関連観光のニーズは、軍港関連観光より高く、自然以外にも食事やお酒、歴史的遺跡・建築、宿泊施設等が主目的となっています。
- 自然関連観光では複数のコンテンツが総合的に評価される傾向があり、豊かな自然だけでは来訪の強い動機付けにならない可能性もあります。
- 「非日常感」やそこでしか見えない風景としての魅力、複数のコンテンツの組み合わせにより付加価値を創りだすことが求められています。

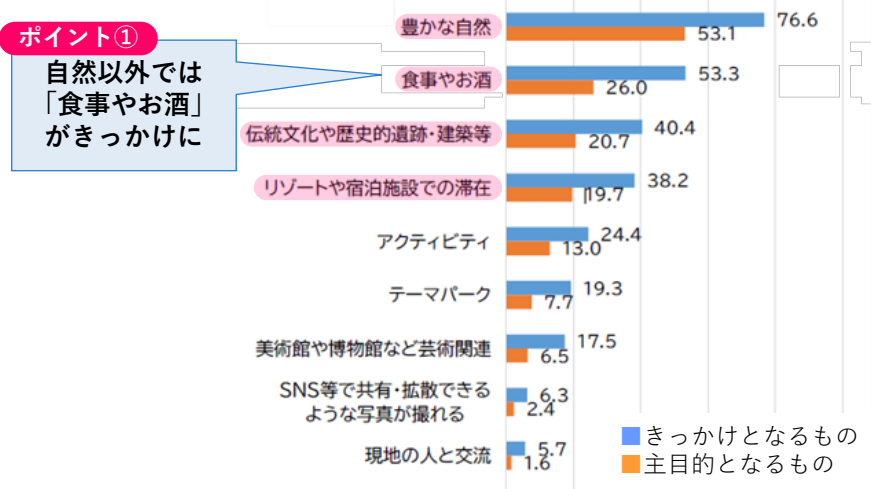
■どんな旅行をするか（全体 n=29,487）



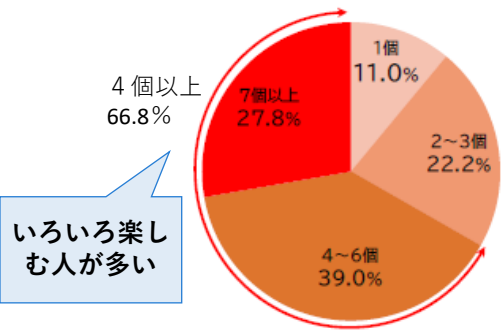
■自然関連観光の内容および主目的（自然関連観光を好む人 n=239）



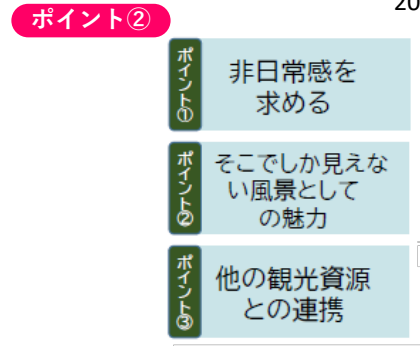
■旅行先を決定する際にきっかけとなるもの、主目的となるもの（自然関連観光を好む人 n=508）



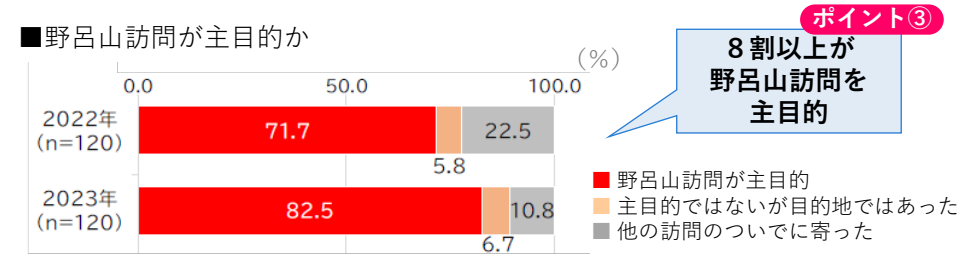
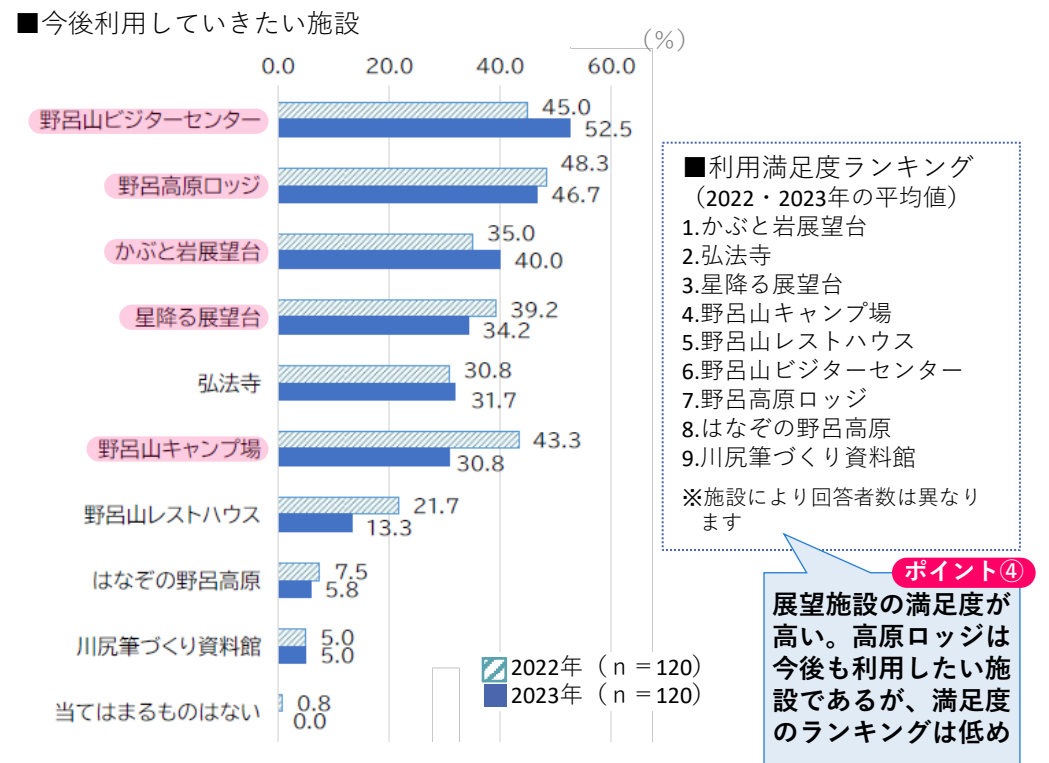
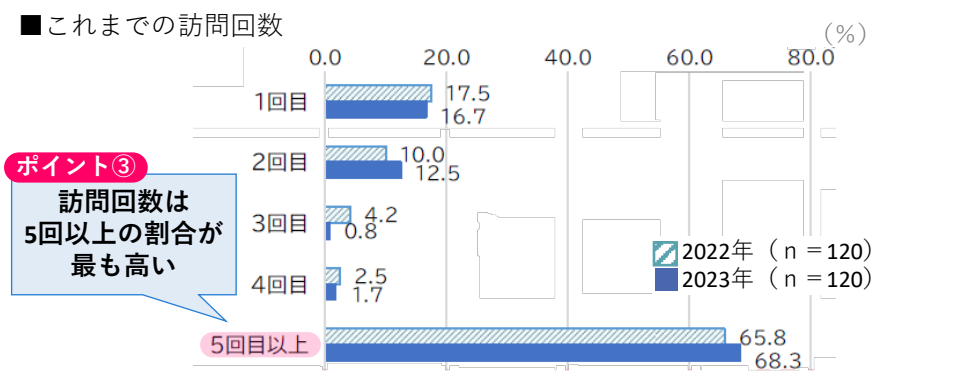
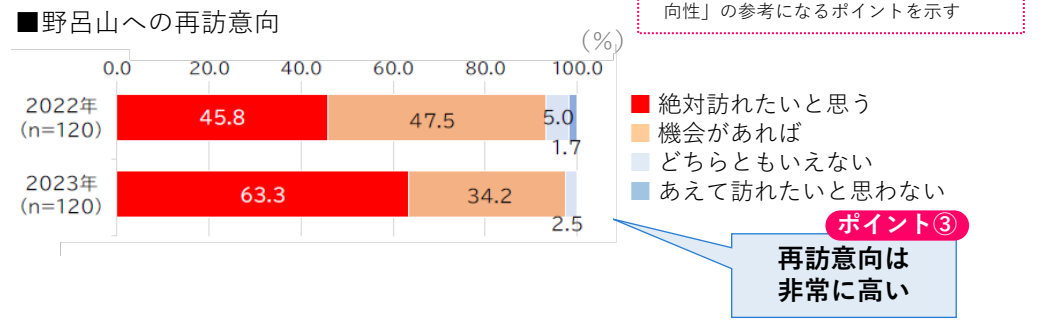
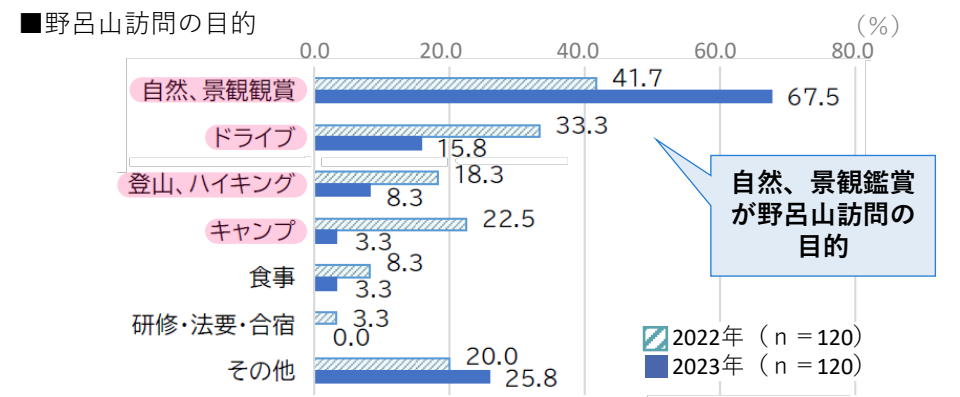
■自然観光で行った回数（自然関連観光を好む人 n=508）



■自然関連観光の魅力（呉市自然観光経験者5名のインタビュー 2023年1月実施）

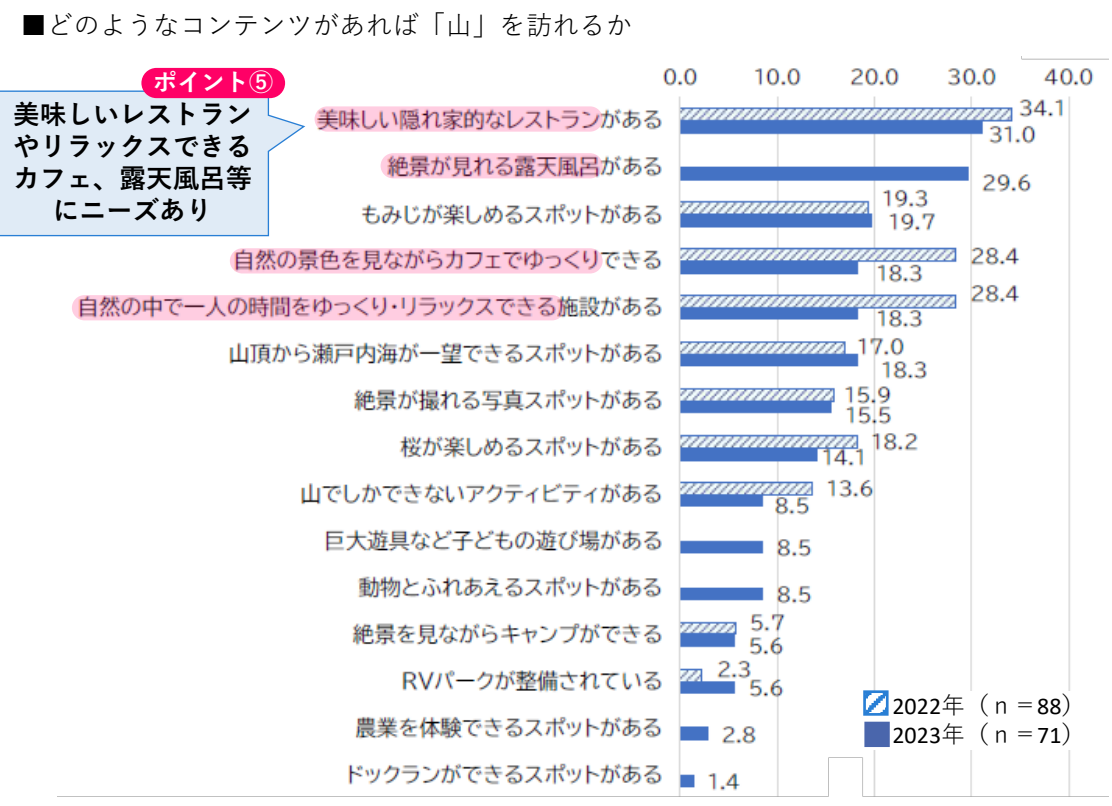
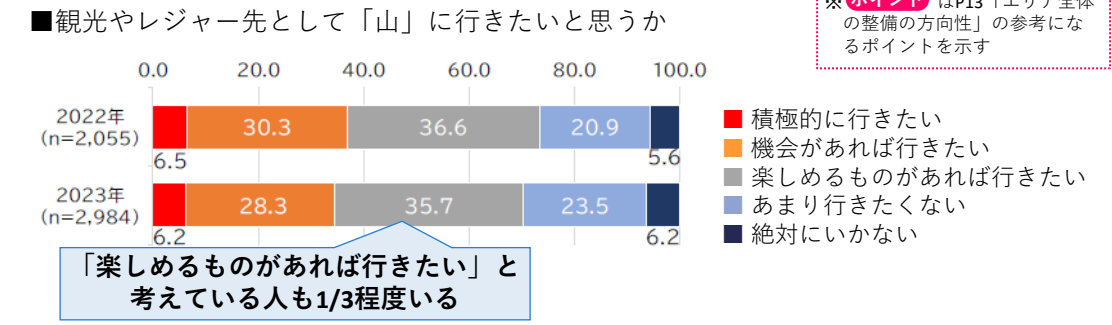
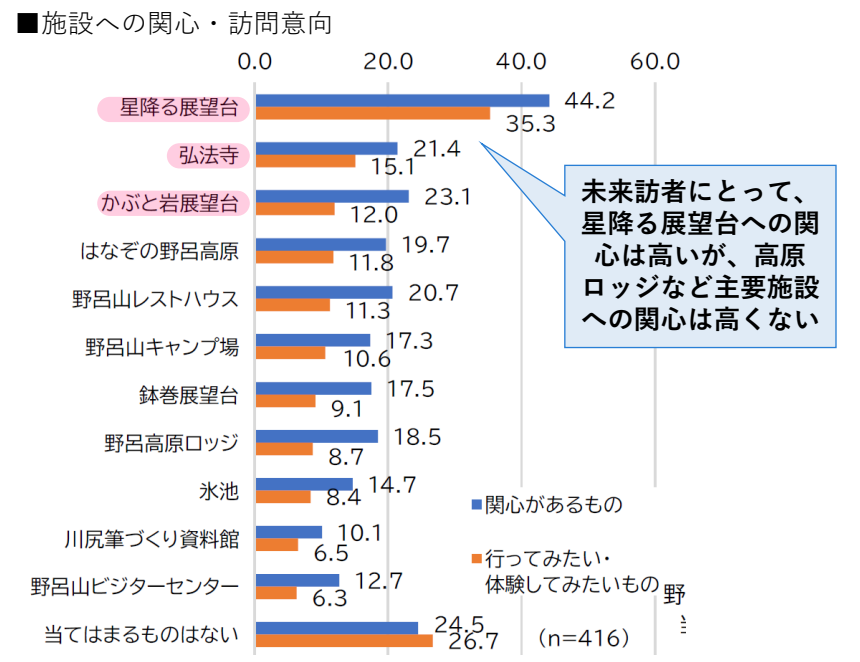
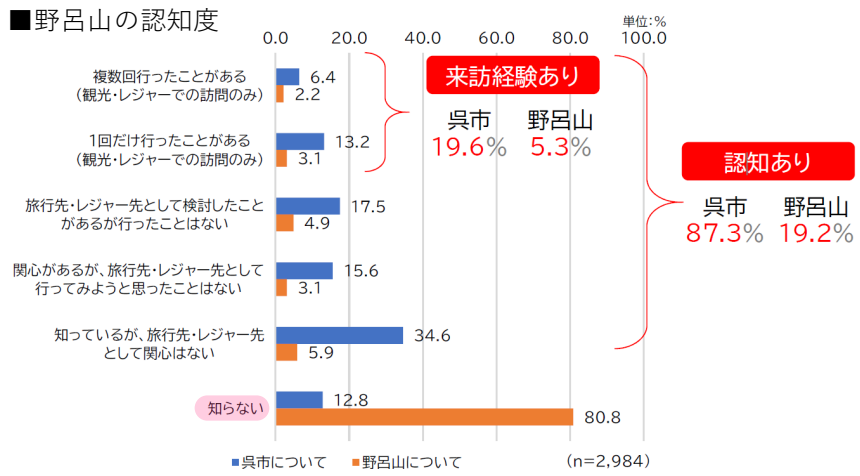


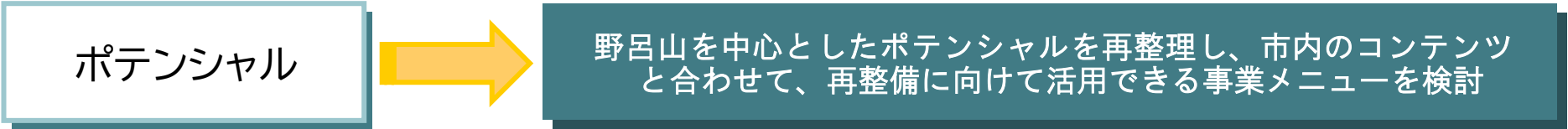
- 野呂山へは自然・景観鑑賞、ドライブ、登山・ハイキング、キャンプを目的として来訪する人が多い状況です。
- 訪問回数は5回以上が多く、リピーターの占める割合が8割を超えており、野呂山利用者の再訪意向はかなり高くなっています。一方で、初来訪者は2割以下です。
- 利用していきたい施設としては、野呂山ビジターセンター、高原ロッジ、展望台の割合が高い、一方で、川尻筆づくり資料館が最も低い状況です。





- インターネットの全国モニター調査では、野呂山の来訪経験は約5%、知っている人は約20%と、認知度は低い状況です。
- 野呂山未来訪者にとって、展望台や弘法寺への関心は高い一方で、高原ロッジやビジターセンター等の施設への関心は高くなく、コンテンツとしては、レストランやカフェ、露天風呂などに対するニーズは高いことがわかります。





- 観光振興計画では「私たち呉市民が豊かで幸せに暮らしつつけられるまちを目指して」をミッションとして提示。行動指針として、「呉ならではのサービスや体験を提供したくさんの『呉ファン』を生み出そう！」を挙げています。
- ファンを生み出すためには、潜在的なお宝に留まっている多くの魅力コンテンツを活用し、「観光客にお金を使ってもらおう！」というような事業化に向けての市民意識の高まりが求められています。
- 野呂山エリア周辺を見渡すと、自然・歴史・食・滞在を核として、多種多様なコンテンツが存在しています。



図 ALL呉の魅力コンテンツ

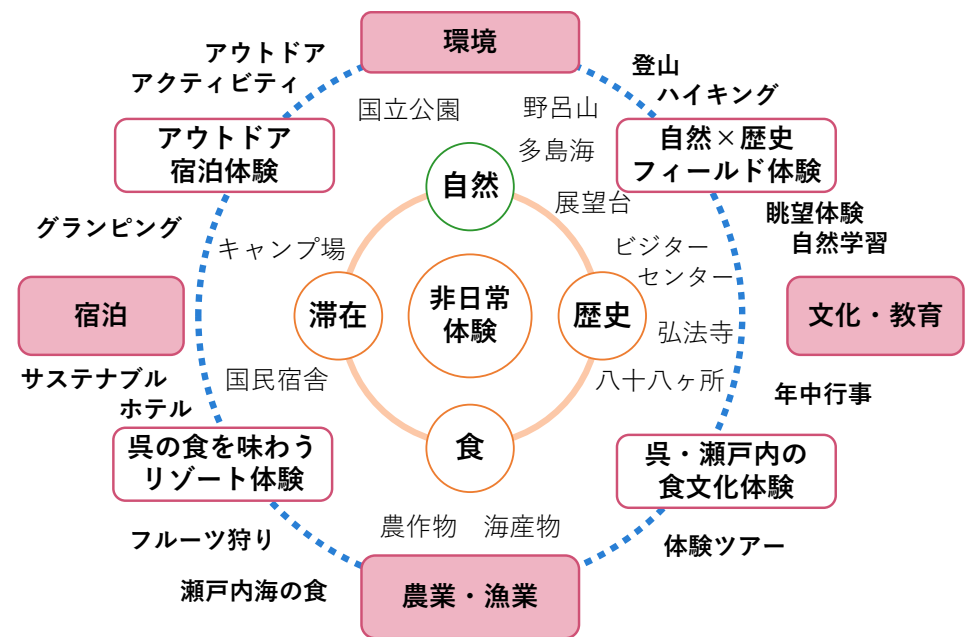


図 エリア周辺のポテンシャル



- ・ 瀬戸内国立公園（広島地域）は野呂山を中心に集団施設地区とその周辺に広がっており、園地を中国自然歩道が横断しています。
- ・ 安浦町のグリーンピアせうちはシャトレゼホールディングスによりリニューアルされ、令和6年秋にホテルがオープン予定です。
- ・ 山頂から望む島々はとびしま海道と呼ばれるように7つの橋でつながっており、島めぐりが楽しめ、近年はグランピング施設なども充実しています。



コテージ梶が浜に併設されたワークスペース

図 野呂山周辺の地域資源



シャトレゼガトールキングダム  
※Instagramに掲載された写真



千穂ぶどう園  
※ダイハツ広島販売で地域応援活動として紹介された写真

【凡 例】

- 観光施設
- 歴史的資源
- 宿泊施設  
(リゾートホテル、民宿、  
グランピング施設)
- キャンプ場
- 公園
- 大学
- ..... 中国自然歩道

- 呉市豊町御手洗伝統的建造物群保存地区
- ・ 恵比寿神社
  - ・ 千砂子波止
  - ・ 住吉神社
  - ・ 若胡子屋跡



- ・ 呉のタウン誌である「くれえばん」の創刊は1987年、近年は中心市街地の公共空間を活用したマルシェの開催など民間事業者がまちづくり活動を担っています。
- ・ とびしま海道では、島の景色や暮らしに魅せられた移住者により都会のセンスと地域資源を活かした起業がなされています。先輩移住者によるサポートもあり。

「街の朝を待ちきれない朝に！」を合い言葉に、県内外の個性溢れるメンバーと開催するトキメキ大型マルシェ。毎回テーマを設け、地元商店主、民間企業、有志市民を主軸に、教育機関、金融機関、行政機関と連携し公共空間の利活用提案を行う。

**あさまち**



**(株)SAメディアラボ**  
「伝える」「つながる」仕組みで地域はもっと楽しくなる。月間タウン情報誌くれえばんの発行。

**街の森のアトリエ**  
街に元気をもたらすきっかけのひとつに、蔵本通りと堺川沿いの公園を、市民がうっとりするようなグリーンフィールドに変えて行くための試み。

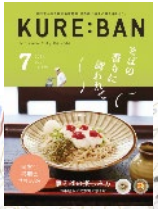
**あすなろ旅倶楽部**  
呉市ふるさと納税に市内観光ツアーを掲載する旅行業などを扱う会社。

**般社団法人クレパス**  
都市再生特別措置法に基づき、地域のまちづくりを担う法人を目指し設立した一般社団法人。求人・移住のポータルサイト「ヒロシマズカン」の運営や「街の森のアトリエ」を主催。



**株式会社 Alii Tobishima**  
スポーツと癒して島を元気にする会社。とびしまウルトラマラニック、野呂山GRANDヒルクライムなどを企画運営。

**KURE:BAN**



**野呂山 GRANDヒルクライム**

**のろさん山麓農園**  
ノウフク連携によりフルーツトマトを栽培。

**福島釉薬株式会社**  
明治11年より〈天日自然乾燥〉の製法にこだわり、100種類以上の釉薬を製造。陶芸一般の原材料・機器・道具等も販売。

**(株)クレセント とびしま柑橘倶楽部**  
レモンケーキなどの製造販売。近々カフェをリニューアルオープン。

**Tego**  
竹チップ事業の技術と知見を活かし、広島特産品の牡蠣の牡蠣イカダの竹の課題を解決。筏チップとして加工・販売・施工。



**お魚カーニバル**  
毎月第3日曜、朝8:00～11:00  
商工会リーターが発起人となり島の若者たちにより開始したイベント。

**かまがり軽トラ朝市**  
大浦トンネル手前パーキングエリアにて日曜日開催（不定期）9時～

**とびしま柑橘倶楽部 黄金の島再生プロジェクト**

**安芸灘とびしま海道オレンジライド とびしまウルトラマラニック**



**とびしま柑橘倶楽部**  
「愛とレモンで島おこし」を合言葉に団体を結成。レモン畑の再生や広報活動を行う。



**【呉市移住定住ポータルサイト関連団体】**  
**呉市移住者交友連絡協議会（KURETQ）**  
呉市への移住者や移住希望者の様々なサポートのために立ち上げた先輩移住者で構成された団体。



**Tobishima Life（とびしま移住メディア）**  
とびしま海道に移住したメンバーが立ち上げたボランティア団体。移住希望者と地域をマッチングする相談窓口。



図 呉市の地域活性化に関する資源図

※写真は、各団体・企業等のHP・SNSなどから借用



## 5. エリア活用の方向性について

- 野呂山頂エリアの特徴と課題を整理すると以下のとおりです。

### 地形

- 計画地は野呂山山頂周辺の標高700～800m程度に位置し、比較的傾斜の緩い高原地形である。
- 周辺を見渡しても、800m以上の標高を有するのは野呂山のみであり、とびしま海道など瀬戸内海の多島美を堪能できる屈指のスポットである。
- 平地部と比べ、通年を通して、気温は5度程度低く、春～秋にかけては過ごしやすい気候。

### 変遷

- 戦後に開拓者が荒野を開墾し、昭和25年には瀬戸内国立公園に指定され、昭和43～44年に国立公園の利用拠点となる国民宿舎やビジターセンター等の整備がなされる。
- 同時期に民間開発が行われたものの、オイルショックを経て撤退しており、現在は、近隣に高原気候を活かした民間事業者が進出している。

### 法規制状況

■：特徴 ■：課題

- 国立公園の第3種特別地域、普通地域に指定されており、また、計画地内の森林は、保安林の指定を受けているため、利活用時には、各指定内容に応じた手続き・協議等が必要。
- 計画地全体が、国立公園の利用拠点として集団施設地区の指定を受けている。
- 計画地内の国有林は、森林空間利用タイプに位置づけられ、タイプに応じた施業を計画的に実施している。

### 風景

- 瀬戸内海へのパノラマの眺望が得られる展望台(かぶと岩、星降る)がある
- 展望台以外から瀬戸内海への眺望が得られる場所はほとんどない。
- 手を入れられた園地や氷池周辺の散策路からは、豊かな自然風景を享受できる。
- ビジターセンターやレストハウスなど、周囲の自然風景との馴染みがよい特徴的な施設群がある。

### 利用状況

- 利用者数は、H30.7豪雨災害、コロナ禍の影響で利用が激減。コロナ禍は収束したものの利用者数の回復は途上である。
- 野呂山利用者は8割以上がリピーターであり、再訪意向も高い。一方で、初来訪者は2割以下。
- 利用者のニーズとして、非日常感やそこでしか見えない風景の体験、複数のコンテンツ利用などが求められている。

### 施設現況

- 対象施設の大半は、築年数55年程度であり、更新期を迎えている。
- 小規模なリノベーション等で、施設の魅力維持に努めているものの、施設の老朽化に伴ない、施設自体の魅力は低下。
- 施設が分散して立地しており、周遊性は高くない。

### エリアの活用方針

野呂山頂エリアの特徴と課題を踏まえて、本基本構想で検討するエリア活用の方針は下記に記すとおりです。

#### 方針① 野呂山のポテンシャルを活かした魅力向上

- ・ 野呂山のポテンシャルの再認識
- ・ エリアからの多島美への眺望確保
- ・ エリアの魅力向上に資するブランディングの検討

#### 方針② 施設の整理・集約化による継続性のある事業の実現

- ・ 既存施設の整理・集約化の方針検討
- ・ 民間活用による実現可能な事業を調査・検討
- ・ 民間活用に向けた基盤施設整備(道路・専用水道等)の方針検討

方針①

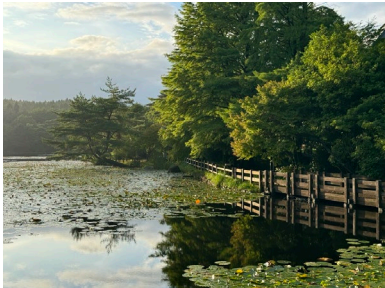
野呂山のポテンシャルを活かした魅力向上



高原ロッジ西側のグラウンド



高原ロッジの敷地



氷池と池周囲路



ビジターセンター前の園地

ポテンシャル：エリア最大の平坦な敷地

山頂に広がる多様な活動に適した平地

ポテンシャル：氷池、エリア最大の駐車場

樹林に囲まれた美しい水辺景観と動植物との出会い

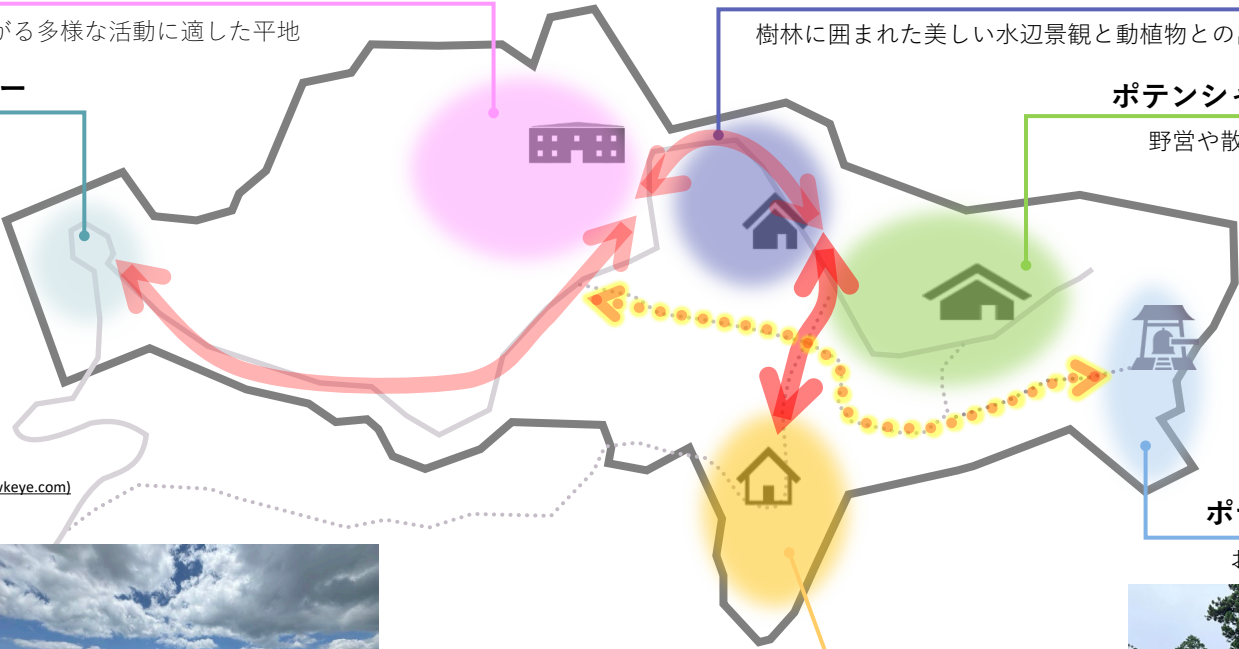
ポテンシャル：円形ロータリー

特徴的なエントランス空間



十字ロータリー

出展：呉市川尻町 野呂山 十字路ロータリー | (echawkeye.com)



ポテンシャル：豊かな森林環境

野営や散歩による自然とのふれあい



キャンプサイト

ポテンシャル：弘法寺、眺望

お寺と眺望によるヒーリング効果



弘法寺と展望デッキ



レストハウスからの眺望



かぶと岩展望台から瀬戸内海の眺望

ポテンシャル：唯一無二の眺望

展望プラスαによる滞在時間の充実



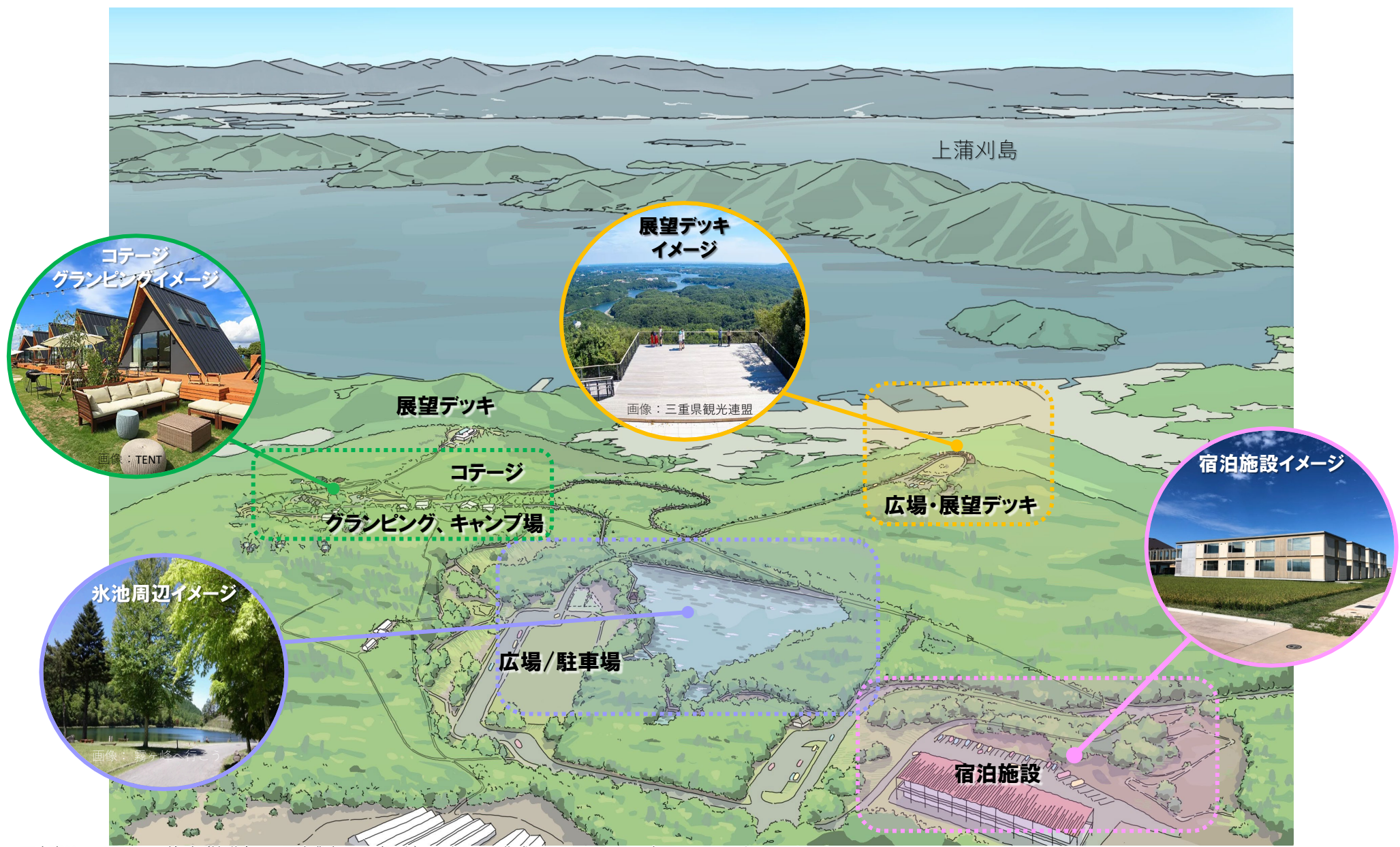
方針② 施設の整理・集約化による継続性のある事業の実現



※本案は、これまでの検討（協議会・民間事業者ニーズ調査）を踏まえて作成したものであり、実現することが固まったものではありません。



野呂山の豊かな自然を享受し、満喫する野呂山ネイチャーパーク



※本案は、これまでの検討（協議会・民間事業者ニーズ調査）を踏まえて作成したものであり、実現することが固まったものではありません。



## 【参考】野呂山の主要施設

参考として、次ページ以降に、野呂山の各サイトの写真を掲載します。  
また、以下のURLより、野呂山の風景を映した動画の視聴が可能です。  
ぜひ、ご確認ください（YouTube上で公開しています）。

動画URL：<https://youtu.be/mtAZK8r2tC4>



- ◆ 県内の利用者が約7割であり、地元客やグラウンドゴルフ利用者など年間を通じて一定の利用がある。
- ◆ 高齢者（65歳以上）の利用が約7割である。

■ 施設概要等

開設 昭和43年3月  
建設費 108,640千円（H元～H2で改修工事を実施）  
構造 鉄筋コンクリート造2階建（旧耐震基準で建設）  
バリアフリー未対応（自動ドア・エレベーター・スロープ等 なし）  
延べ面積 2,403㎡（宿舎棟2,292㎡，浴場棟111㎡）  
主要施設 客室25室（和室21室，洋室4室），宿泊定員：81名  
広間，会議室，大浴場，食堂，厨房，事務室

■ 施設収支

【公社：ロッジ営業収支】

（単位：円）

|        | 収入          |            |            |            |             | 支出          | 収支差額         |
|--------|-------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|--------------|
|        | 売上等         | 指定管理料      | 指定管理者支援給付金 | 雇用調整助成金等   | 計           |             |              |
| 30年度   | 74,833,743  | 24,802,000 |            |            | 99,635,743  | 115,461,227 | ▲ 15,825,484 |
| R1年度   | 84,234,738  | 35,322,000 |            |            | 119,556,738 | 121,009,764 | ▲ 1,453,026  |
| R2年度   | 40,546,004  | 33,583,000 | 9,630,000  | 8,897,200  | 92,656,204  | 90,370,073  | 2,286,131    |
| R3年度   | 30,332,921  | 31,597,000 | 7,151,000  | 16,379,068 | 85,459,989  | 77,041,337  | 8,418,652    |
| R4年度   | 53,991,843  | 29,560,000 | 3,050,000  | 6,333,904  | 92,935,747  | 88,501,097  | 4,434,650    |
| R5年度   | 71,277,898  | 31,942,000 |            |            | 103,219,898 | 101,961,097 | 1,258,801    |
| R6年度計画 | 101,000,000 | 36,000,000 |            |            | 137,000,000 | 137,000,000 | 0            |

【利用者数】

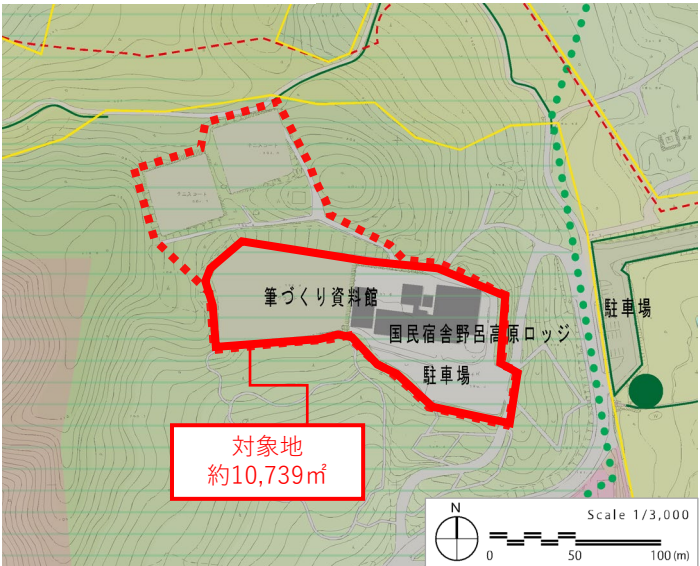
（単位：人）

|      | H30    | R1     | R2    | R3    | R4     | R5     |
|------|--------|--------|-------|-------|--------|--------|
| 宿泊者数 | 6,509  | 6,952  | 3,472 | 2,511 | 4,001  | 5,420  |
| 日帰利用 | 11,961 | 12,691 | 4,854 | 4,114 | 6,009  | 8,407  |
| 合計   | 18,470 | 19,643 | 8,326 | 6,625 | 10,010 | 13,827 |

|          | H30   | R1    | R2    | R3   | R4    | R5    |
|----------|-------|-------|-------|------|-------|-------|
| 利用率(宿泊者) | 22.0% | 23.5% | 11.7% | 8.5% | 13.5% | 18.3% |

|         | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | R5    |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 稼働率(部屋) | 26.8% | 31.4% | 15.8% | 11.3% | 18.4% | 24.4% |

■ 位置図



土地所有：県有地 国立公園関連規制：第3種特別地域



夕焼け空がどこまでも広がるロッジの日暮れ

①



駐車場下の広場空間

②



レストランテラスからの眺め

③



グラウンド（イベント用の電源サイト設置）

④



現在は使用されていないテニスコート

⑤





- ◆ 野呂山の総合観光案内・交流施設として機能している。（野呂山の自然紹介の展示、囲炉裏スペース・陶芸教室、お土産販売コーナー）
- ◆ 野呂山の利用者が一番多く訪れる施設である。

施設概要等

開設 昭和44年4月 呉市交通局の呉市営総合サービスセンターとして開設。  
→平成10年に川尻町が購入（倉庫として使用）  
平成16年4月28日にリニューアルオープン

建設費 不明 改修：平成15年度 138,000千円

構造 鉄筋コンクリート造3階建

延べ面積 974㎡（建築面積588㎡）

主要施設 1階 倉庫、機械室（437㎡）  
2階 交流・情報スペース，多目的室，管理室（443㎡）  
3階 事務室（94㎡）

開館日 年中無休（時間：午前9時～午後6時）（11時～2月の期間：～午後5時）

施設収支

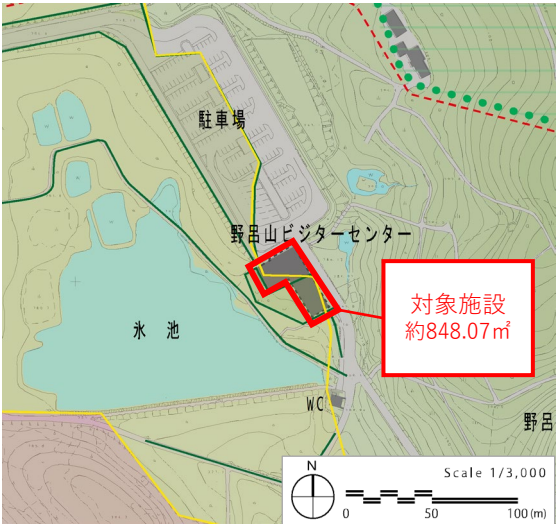
【公社収支】

| 年度       | 収 入       |               |             |        |         |           | 支 出       | 収支差額      |
|----------|-----------|---------------|-------------|--------|---------|-----------|-----------|-----------|
|          | 指定管理料     | 物価高騰<br>支援給付金 | 雇用調整<br>助成金 | 利用料金   | 電気収入等   | 計         |           |           |
| 30年度     | 5,594,000 | 0             | 0           | 10,200 | 478,736 | 6,082,936 | 6,077,043 | 5,893     |
| R1年度     | 6,965,000 | 0             | 0           | 3,200  | 121,098 | 7,089,298 | 7,121,870 | ▲ 32,572  |
| R2年度     | 7,544,000 | 0             | 300,000     | 12,900 | 122,210 | 7,979,110 | 6,720,806 | 1,258,304 |
| R3年度     | 7,272,000 | 0             | 511,007     | 2,580  | 122,210 | 7,907,797 | 5,885,117 | 2,022,680 |
| R4年度     | 7,171,000 | 131,000       | 0           | 2,580  | 122,210 | 7,426,790 | 7,305,635 | 121,155   |
| R5年度     | 8,192,000 | 0             | 0           | 16,590 | 122,210 | 8,330,800 | 7,357,257 | 973,543   |
| R6年度（計画） | 8,170,000 | 0             | 0           | 10,000 | 0       | 8,180,000 | 8,180,000 | 0         |

【利用者数】

|      | H30    | R1     | R2     | R3     | R4     | R5     |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 入場者数 | 27,822 | 33,118 | 30,448 | 21,657 | 27,937 | 30,617 |
| 対前年比 | 60.3%  | 119.0% | 91.9%  | 71.1%  | 129.0% | 109.6% |

位置図

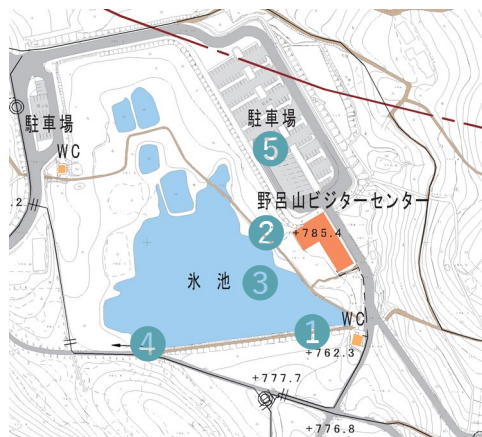


土地所有：国有林、県有地 国立公園関連規制：第3種特別地域



時間がたつのを忘れるような夕暮れの景観

①



ビジターセンター前の園地

②



冬季は歩くこともできる氷池

③



黄色から赤のグラデーションが楽しめる紅葉

④



初詣や初日の出で毎年満車となる駐車場

⑤







- ◆ 野呂山の休憩・交流スペースと野呂山芸術村実行委員会主催による絵画や写真などを展示している施設。
- ◆ 川尻方面から登山者のゴール地であり、また、かぶと岩展望台もあることから、休憩所として多くの利用がある。

■ 施設概要等

開設 昭和43年7月（平成17年4月16日リニューアルオープン）  
当初は国民保養センター及び有料休憩所として設置

建設費 48,550千円 改修：平成16年度 47,830千円

構造 鉄筋コンクリート造2階建

延べ面積 623㎡

主要施設 1階 交流スペース、展示コーナー、情報コーナー、休憩室、トイレ（多目的トイレ） 2階 研修室

開館日 年末年始を除く土日祝及び夏休期間（午前9時～午後6時）

■ 施設収支

【公社収支】

（単位：円）

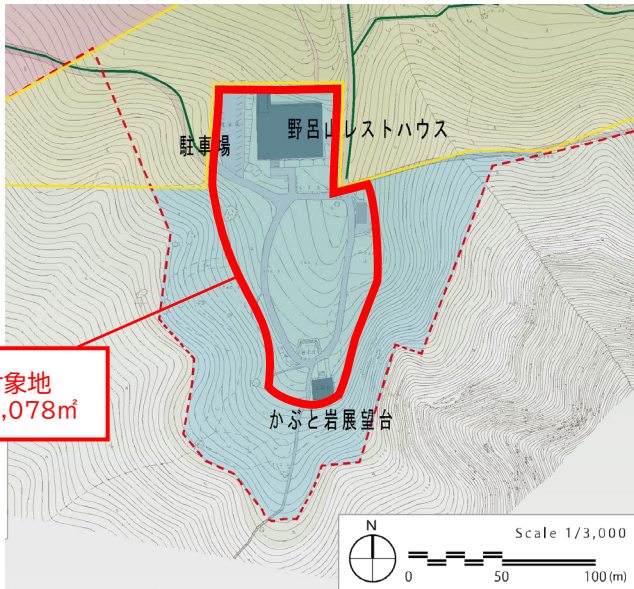
| 年度       | 収 入       |           | 支 出       | 収支差額      |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|          | 指定管理料     | 物価高騰支援給付金 |           |           |
| 30年度     | 3,789,000 | 0         | 3,421,104 | 367,896   |
| R1年度     | 3,711,000 | 0         | 3,874,168 | ▲ 163,168 |
| R2年度     | 3,765,000 | 0         | 3,735,803 | 29,197    |
| R3年度     | 4,028,000 | 0         | 3,488,748 | 539,252   |
| R4年度     | 3,800,000 | 41,000    | 3,951,624 | ▲ 110,624 |
| R5年度     | 4,414,000 |           | 3,911,186 | 502,814   |
| R6年度(計画) | 4,580,000 |           | 4,580,000 | 0         |

【利用者数】

（単位：人）

|      | H30   | R1     | R2    | R3    | R4     | R5     |
|------|-------|--------|-------|-------|--------|--------|
| 大人   | 4,186 | 5,162  | 5,060 | 3,616 | 4,768  | 5,537  |
| 子ども  | 499   | 663    | 595   | 359   | 503    | 562    |
| 合計   | 4,685 | 5,825  | 5,655 | 3,975 | 5,271  | 6,099  |
| 対前年比 | 63.9% | 124.3% | 97.1% | 70.3% | 132.6% | 115.7% |

■ 位置図



土地所有：市有地 国立公園関連規制：第3種特別地域



つつじの季節のかぶと岩展望台周辺の景観

①



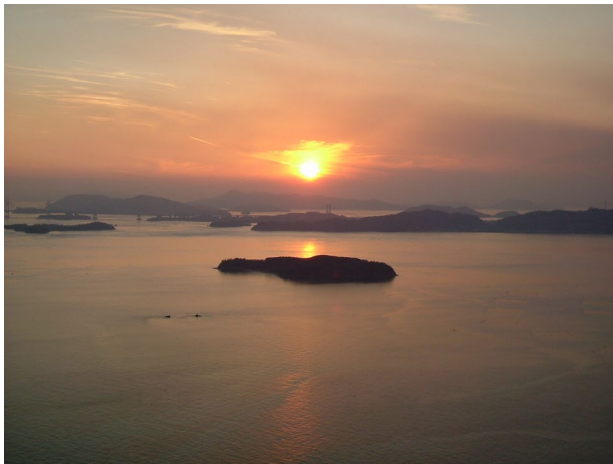
かぶと岩展望台からみた冬の眺望

②



かぶと岩展望台から眺める初日の出

③



朱色に染まるレストハウス前の園地

④



緑に囲まれたレストハウス

⑤





◆ キャンプ場の管理棟で、受付業務や食料品の販売のほか、キャンプ道具のレンタルをしている。

■ 施設概要等

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 開設   | 昭和44年4月               |
| 建設費  | 不明                    |
| 構造   | 鉄筋コンクリート造平屋建て         |
| 延べ面積 | 295㎡                  |
| 主要施設 | 管理棟（受付、売店、休憩室、ホール）、倉庫 |
| 開館日  | 年中無休（開館時間 午前9時～午後6時）  |

【利用者数：常設テントサイト】

（単位：人）

| 区分      | H30   | R1     | R2    | R3    | R4     | R5    |
|---------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|
| 利用者     | 640   | 1,959  | 1,553 | 826   | 1,270  | 1,175 |
| 対前年比    | 24.8% | 306.1% | 79.3% | 53.2% | 153.8% | 92.5% |
| 利用料(千円) | 775   | 2,006  | 1,803 | 1,093 | 1,523  | 1,412 |

オートキャンプサイト・持込テントサイト

（単位：人）

|         |       |        |       |       |        |       |
|---------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|
| 利用者     | 3,805 | 6,733  | 5,169 | 3,974 | 5,220  | 5,090 |
| 対前年比    | 70.4% | 177.0% | 76.8% | 76.9% | 130.5% | 97.5% |
| 利用料(千円) | 2,767 | 4,956  | 4,482 | 3,768 | 4,657  | 4,491 |

■ 施設収支

【公社収支】

| 年度           | 収入        |           |                |               |             |                  |           | 支出        | 収支差額        |
|--------------|-----------|-----------|----------------|---------------|-------------|------------------|-----------|-----------|-------------|
|              | 売上等       | 指定管理料     | 指定管理者<br>支援給付金 | 物価高騰支<br>援給付金 | 雇用調整<br>助成金 | 感染拡大防止<br>対策支援事業 | 計         |           |             |
| 30年度         | 960,338   | 3,326,000 |                |               |             |                  | 4,286,338 | 4,448,145 | △ 161,807   |
| R1年度         | 2,406,251 | 5,597,000 |                |               |             |                  | 8,003,251 | 8,297,718 | △ 294,464   |
| R2年度         | 2,142,728 | 5,628,000 | 145,000        |               |             |                  | 7,915,728 | 7,950,915 | △ 35,187    |
| R3年度         | 1,344,950 | 5,831,000 | 55,000         |               | 927,451     | 496,000          | 8,654,401 | 8,672,406 | △ 18,005    |
| R4年度         | 1,905,566 | 5,614,000 | 15,000         | 155,000       | 423,729     |                  | 8,113,295 | 8,203,583 | △ 90,288    |
| R5年度         | 1,729,614 | 6,279,000 |                |               |             |                  | 8,008,614 | 9,809,007 | △ 1,800,393 |
| R6年度<br>(計画) | 2,080,000 | 7,450,000 |                |               |             |                  | 9,530,000 | 9,530,000 | 0           |

【学校利用の状況】

|     | 学校<br>数 | 宿泊 |     | 遠足 |     | 計<br>(人) | 備考           |
|-----|---------|----|-----|----|-----|----------|--------------|
|     |         | 件数 | 人数  | 件数 | 人数  |          |              |
| H30 | 5       | 3  | 166 | 2  | 165 | 331      | 小学校3件・中学校2件  |
| R1  | 6       | 3  | 159 | 3  | 270 | 429      | 小学校3件・中学校3件  |
| R2  | 3       | 1  | 12  | 2  | 113 | 125      | 小学校2件・中学校1件  |
| R3  | 7       | 6  | 212 | 1  | 67  | 279      | 小学校7件        |
| R4  | 12      | 11 | 326 | 1  | 59  | 385      | 小学校11件・中学校1件 |
| R5  | 17      | 16 | 468 | 1  | 60  | 528      | 小学校16件・中学校1件 |





- ◆ 団体では、近隣の小学校の野外活動で利用することが多いが、近年、宿泊は、常設テントではなく、ロッジに宿泊している。
- ◆ キャンプ初心者の団体・家族は常設テントを利用、ソロ利用者は持込区画サイトを利用、グループはオートキャンプ場を利用する傾向がある。

施設概要等

敷地面積 約3ha  
施設規模 常設テント80区画（その内約20区画稼働）オートキャンプ場21区画  
持込区画サイト20区画（その内約13区画稼働）  
シャワー棟、ファイヤーサークル2箇所、炊事棟5棟、  
公衆便所5棟、休憩所2棟

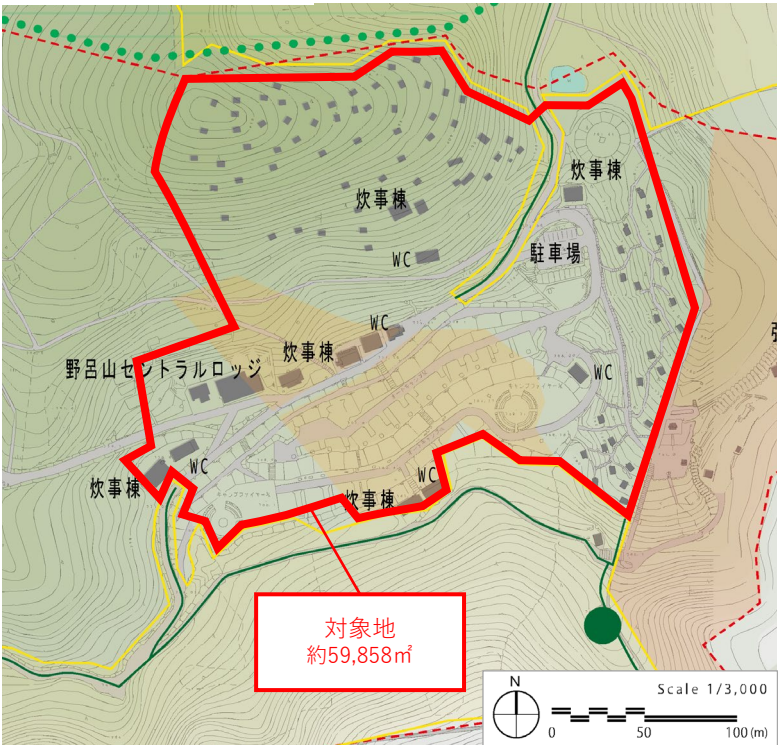
施設収支

【収支】  
※キャンプ場（オートキャンプ場・持ち込み区画サイト）国地管理

|      | 売上    | 指定管理料 | その他収入 | 計      | 支出     | 収支差額    |
|------|-------|-------|-------|--------|--------|---------|
| R1年度 | 4,956 | 4,860 | 34    | 9,850  | 9,890  | △ 40    |
| R2年度 | 4,482 | 4,936 | 28    | 9,446  | 8,772  | 674     |
| R3年度 | 3,768 | 5,038 | 1,300 | 10,106 | 10,085 | 21      |
| R4年度 | 4,657 | 5,034 | 19    | 9,710  | 9,673  | 37      |
| R5年度 | 4,491 | 5,053 | 24    | 9,568  | 10,599 | △ 1,031 |

単位（千円）

位置図



土地所有：県有地、国有地、国有林 国立公園関連規制：第3種特別地域



ゆったりとした区画のオートキャンプサイト

①



緑に囲まれたキャンプファイヤー場

②



海を望むことができる傾斜地のスポット

③



手ぶらでキャンプが楽しめる常設テントサイト

④



雰囲気は別荘地

⑤





コンクリート基礎の堅牢な展望台

①



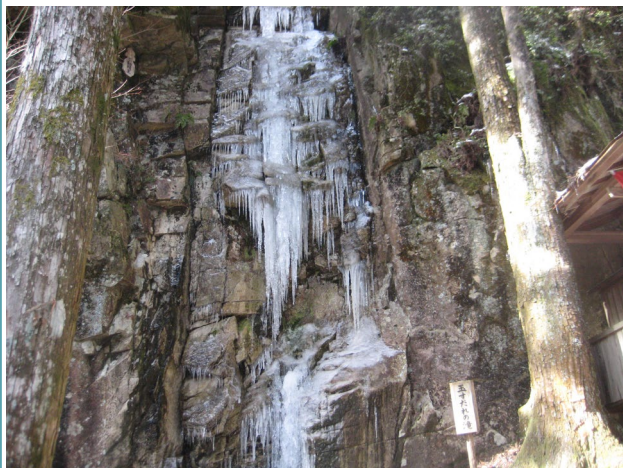
晴れた日の星降る展望台からの眺め

②



氷の柱が美しい厳寒期の玉すだれの滝

③



冬の弘法寺

④



弘法寺のデッキからの眺め

⑤

